

緊急事態宣言が解除され、6時間授業が再開しましたね。11月からは50分授業も再開し、登校時間が変わります。生活リズムに変化があると、体は疲れやすいものです。規則正しい生活を心がけるとともに、音楽を聴いたり、読書をしたり、お風呂に浸かるなど、各自のリラックス方法で体調を整えてくださいね。



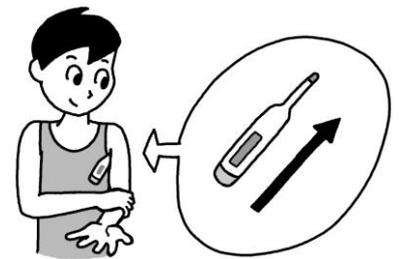
◎サーモグラフィーで各自体温の確認をしてください◎

今まで、生徒昇降口でのサーモグラフィーによる体温の確認は教員が行っていましたが、時程の変更に伴い、今後はみなさんに確認してもらいます。先週から移行期間として液晶画面とサーモグラフィーを置き始めました。各自で液晶画面に映る自分の体温を確認してから教室に向かって下さい。体温が37℃以上の場合は、液晶画面の体温が赤色で表示されます。37℃以上の表示が出た場合は必ず保健室に来てくださいね。



◎健康観察は毎日入力!!!◎

新型コロナウイルスの新規感染者数はここ最近急激に少なくなりました。みなさんの協力のおかげですね。ただし、まだまだ油断はできません。手洗いうがい、不織布マスクの着用など基本的な感染予防対策とともに、毎朝の健康観察は継続してください。寒さが厳しくなってきた、風邪症状が出ている人も見受けられます。平日はオンラインでの入力を済ませてから登校し、土日忘れずに入力しましょう。



◎寒くても換気はしましょう◎

空気が冷たくなり、換気をするのが寒くてつらい季節になってきました。教室のドアや窓は締め切りになっていませんか？先日、あるクラスでは寒くて教室を締め切りにしていたところ、二酸化炭素濃度が1000ppm近くまで上がったと報告を受けました。すぐに気が付き換気をしてくれたので、その後はすぐに二酸化炭素濃度がぐっと下がったそうです。換気の重要性がよくわかりますね。寒さで常に換気をするのが厳しい場合は、30分ごとに1回で良いので、協力してくださいね。

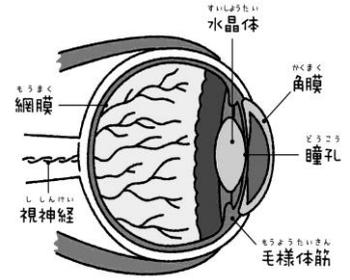
(いい) (くろき)
11月9日は「換気の日。」



**感染症予防に
換気はとても有効です！**

◎見え方の不思議◎目の錯覚◎

10月10日が目の愛護デーだったので、今回は目に関する不思議な現象の話題です。目の錯覚は、「錯視」といわれる、目で見たときに、実際とは違って感じ取られる心理的な現象のことです。錯視にはさまざまな種類があり、ものの大きさ・角度・色が変わって見えるもの、ないものが見えるもの、平面なのに立体的に見えるものなど、多くの錯視が発表されているようです。下のA~Fはどのように見えますか？



み
見るときの
ちゆうい
注意

なが じ かん じつ かん みたつ みたつ あたま
長い時間じっと見続けると、頭がくらくらしたり、
きぶん わる
気分が悪くなったりすることがあります。つかれたら
め はなして、きゆう
目をはなして、休けいをとみましょう。

A タテの線とヨコの線は
おな なが
同じ長さ？

B まん中の●は
おな おお
同じ大きさ？

C 長いヨコの線は
すべてまっすぐ？

D 3本のヨコの線は
おな なが
同じ長さ？

E □はゆがんでいない？

F 2つの○は
おな おお
同じ大きさ？

A~Fのこたえはすべて「はい」です。どう見えますか？